第六号の二書式 (第二十条の三関係) (A4)

建築士法第23条の6の規定による設計等の業務に関する報告書

(第一面)

建築士法第 23 条の6の規定により、設計等の業務に関する報告書を提出します。この報告書の記載事項は事実に相違ありません。

和歌山県知事殿

令和 年 月 日

() 建築士事務所 和歌山県知事登録 第() 号

名称

所在地

電話

建築士事務所の開設者の氏名又は名称

印

[記入注意] 建築士事務所の開設者が法人である場合には、法人の代表者の氏名も併せて 記載すること。

(今回提出する報告書)

事業年度 令和 年 月 日~令和 年 月 日(決算日)

(第二面)

建築士事務所の業務の実績

[記入注意]

- 1 当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。
- 2 〔例〕

鉄筋コンクリート造設計及び平成東京都共同住宅五階建延 700 ㎡工事監理19.2.119.10 3

				19.10.3
建築物所在 地都道府県	建築物の用途	構造及び規模	業務内容	期間

(第三面)

所属建築士名簿

氏名	一級建築士、二	登録番号	登録を受	建築士法	構造設計一	構造設	建築士法
	級建築士又は		けた都道	第22条の	級建築士又	計一級	第 22 条
	木造建築士の		府 県 名	2 第 1 号	は設備設計	建築士	の2第4
	別及び管理建		(二級建	から第 3	一級建築士	証又は	号及び第
	築士である場合		築士又は	号に定め	である場合	設備設	5 号に定
	にあっては、そ		木造建築	る講習の	にあっては、	計一級	める講習
	の旨		士の場合)	うち直近	その旨	建築士	のうちそ
				のものを		証の交	れぞれ直
				受けた年		付番号	近のもの
				月日			を受けた
							年月日
	一級建築士					名	
二級建築士					名		
計 木造建築士					名		
構造設計一級建築士					名		
設備設計一級建築士					名		
-							

(第四面)

所属建築士の業務の実績

[記入注意]

1 所属建築士の当該事業年度における業務の実績を、当該建築士事務所におけるものに限って、直近のものから順次記入して下さい。

2 〔例〕

鉄筋コンクリート造設計及び平成国土 太郎 東京都 共同住宅五階建延 700 ㎡工事監理19.2.119.10.3

所属建築士	建築物所				
の氏名	在地都道	建築物の用途	構造及び規模	業務内容	期間
	府県				

(第五面)

管理建築士による意見の概要

[記入注意]

当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

管理建築士の	建築士事務所の開設者に対して述べられた意見の概要	当該意見が述べ
氏名		られた日